

令和6年度

湯沢市の教育

第2版（令和6年8月改訂）

湯沢市教育委員会

《 はじめに 》

湯沢市総合振興計画に掲げる基本構想、基本計画及び湯沢市教育大綱に掲げる基本理念及び基本方針に基づき、令和6年度における学校教育、学校給食、生涯学習、スポーツ振興及び文化財保護の方針と施策を明確にし、各分野での取組みを推進していきます。



湯沢市の概要

《 位置と地勢 》

秋田県の南東部に位置し、宮城県、山形県の両県に接しており、秋田県の南の玄関口として、山形県とは国道13号、宮城県とは108号及び398号で結ばれ、直線距離では県都秋田市からは約70キロメートル、仙台市からは約95キロメートルの距離にあります。また、市の面積は790.91平方キロメートルで、秋田県の約6.8%を占めています。

東方から南方にかけて奥羽山脈、西方の出羽丘陵に囲まれ、それらの山々を源に、南北に貫流する雄物川と、その支流である皆瀬川や役内川沿いの豊かな水田地帯を形成しています。県境付近の西栗駒一帯は、雄大な自然林を有しているほか、豊富な温泉群にも恵まれています。

《 気 候 》

内陸性気候で年間の気温差が大きく、1月と8月の月別平均気温では約23.6度の差があり、風速は一年を通して1.4m～3.4m前後となっています。

また、降水量は年間1,500mm程度ですが、冬季には積雪が多く、最大積雪量は市街地で1m、山間地域では2mに達し、積雪期間は年間100日以上にも及ぶ豪雪地帯となっています。

《 歴 史 》

この地域には古くから人が住み、縄文時代の遺跡が多数発掘されています。平安期の謎に包まれた才女「小野小町」は、湯沢市小野が生誕・終焉の地といわれ、岩屋洞などの多くの史跡や伝承が守り継がれています。

1193年には、小野寺氏が稲庭城を築き、約400年にわたり統治したといわれ、関ヶ原の戦いの後、1602年には佐竹領となり、市内各所に小野寺氏、佐竹氏の時代から伝わる祭りや文化財などが多く見られます。

1603年、佐竹義種が城主として湯沢城に入城以来、湯沢は佐竹南家の城下町としてその街並みが形成されました。1606年には院内銀山が発見され、藩直営の銀山として繁栄し、最盛期には銀山の人口が15,000人を数え、天保の盛り山といわれました。明治38年には奥羽本線が全線開通し、昭和38年に皆瀬ダムが完成、平成8年に国道108号鬼首道路、平成9年に湯沢横手道路、平成28年に院内道路が開通し、生活基盤の整備が進みました。

目 次

I 教育委員会の機構等

1. 教育委員会	1
2. 組織機構	2
3. 教育財政	3

II 学校教育

1. 学校教育の推進	4
2. 教育環境整備の推進	6
3. 小中学校の設置状況	7
4. 小中学校児童生徒数	1 1
5. 教育研究所	1 2
6. 学校医名簿	1 3

III 学校給食

1. 学校給食の推進	1 4
2. 給食施設設置状況	1 6
3. 学校給食センター運営委員名簿	1 7

IV 生涯学習

1. 生涯学習の推進	1 8
2. 社会教育施設	2 0
3. 各種委員名簿	2 1

V スポーツ振興

1. スポーツ振興の推進	2 4
2. 体育施設	2 5
3. 各種委員名簿	2 8

VI 文化財保護

1. 文化財保護の推進	3 0
2. 展示施設等	3 2
3. 指定文化財	3 3
4. 各種委員名簿	3 9

VII 資料

1. 各施設所在等一覧	4 0
2. 各学校所在等一覧	4 2

I 教育委員会の機構等

1. 教育委員会

1. 所在地 〒012 - 8501 湯沢市佐竹町 1 番 1 号
2. 電話 教育総務課 0183 - 73 - 2161
学校教育課 0183 - 73 - 2162
生涯学習課 0183 - 73 - 2163
文化財保護室 0183 - 55 - 8193
複合公共施設開設準備室 0183 - 56 - 7040
F A X 0183 - 72 - 8515
3. 交通 J R 湯沢駅から 700m
バス 柳町バス停（羽後交通山田線ほか）から 250m

4. 教育委員会構成

職 名	氏 名	委員の任期
教 育 長	武 石 睦	令和5.6.25 ～ 令和8.6.24
教育長職務代理者	後 藤 美喜子	令和4.6.25 ～ 令和8.6.24
委 員	築 瀬 均	令和3.6.25 ～ 令和7.6.24
委 員	久 米 道 人	令和6.6.25 ～ 令和10.6.24
委 員	佐 藤 恵	令和5.6.25 ～ 令和9.6.24



教 育 長
武 石 睦



教育長職務代理者
後 藤 美喜子



委 員
築 瀬 均

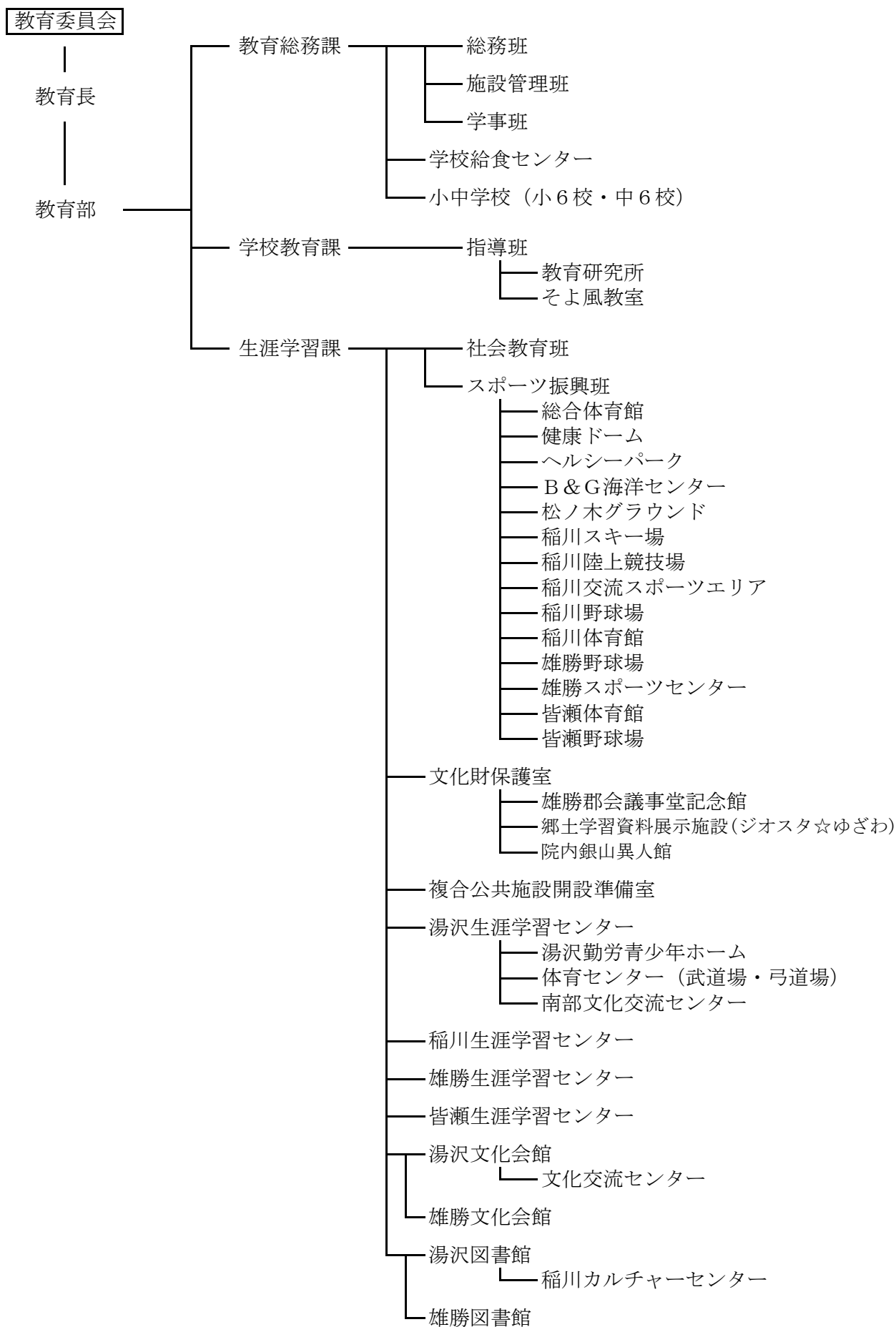


委 員
久 米 道 人



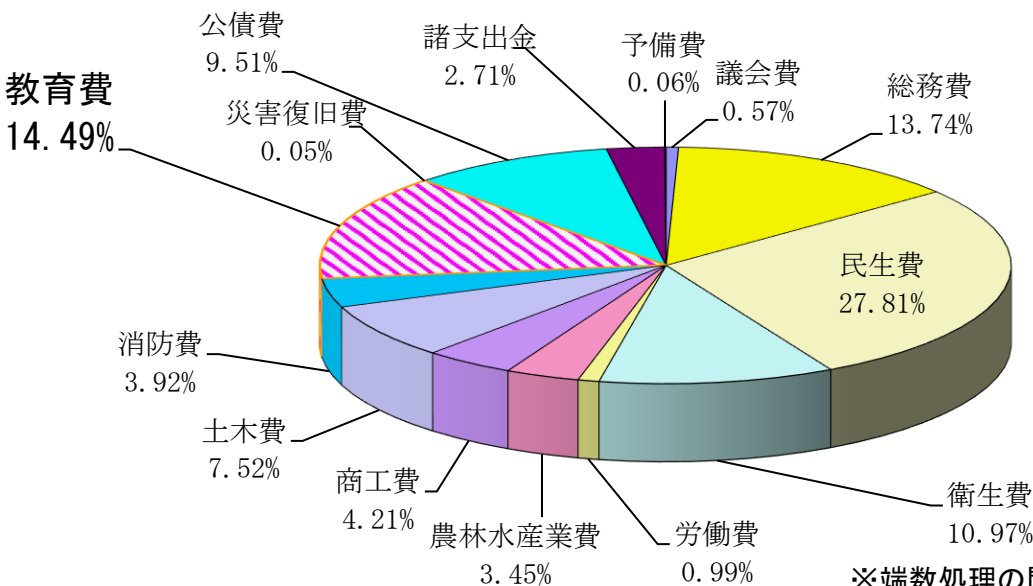
委 員
佐 藤 恵

2. 教育委員会組織機構



3. 教育財政

令和6年度 教育財政



※端数処理の関係上、内訳の輪が100%にならない場合があります。

歳出(当初)

(単位：千円)

款	予算額
議会費	180,054
総務費	4,310,171
民生費	8,721,885
衛生費	3,439,885
労働費	309,558
農林水産業費	1,081,608
商工費	1,321,272
土木費	2,357,388
消防費	1,230,045
教育費	4,542,829
災害復旧費	15,127
公債費	2,981,677
諸支出金	848,501
予備費	20,000
合 計	31,360,000

項目別内訳	金 額	財 源 内 訳			
		一般財源	国・県支出金	地方債	その他
教育総務費	470,659	417,852	7,851	13,500	31,456
教育委員会費	2,748	2,748	0	0	0
事務局費	467,911	415,104	7,851	13,500	31,456
小学校費	449,942	256,068	62,581	0	131,293
学校管理費	321,082	195,842	61,747	0	63,493
教育振興費	128,860	60,226	834	0	67,800
中学校費	363,817	262,375	58,809	24,800	17,833
学校管理費	289,287	201,598	55,756	24,800	7,133
教育振興費	74,530	60,777	3,053	0	10,700
社会教育費	2,570,116	443,730	7,106	1,967,700	151,580
社会教育総務費	2,435,660	349,192	7,106	1,967,700	111,662
公民館費	35,151	24,410	0	0	10,741
図書館費	47,556	27,254	0	0	20,302
文化財保護費	51,749	42,874	0	0	8,875
保健体育費	688,295	409,969	10,411	54,300	213,615
保健体育総務費	43,000	32,492	0	0	10,508
体育施設費	227,200	94,971	3,000	54,300	74,929
学校給食費	418,095	282,506	7,411	0	128,178

Ⅱ 学 校 教 育

1. 学校教育の推進

【重点方針】

- (1) 創意工夫を生かした特色ある学校づくりの推進
学校が自校の実態に基づいた教育目標を設定するとともに、家庭や地域と目指す学校像を共有して地域とともにある学校づくりを目指します。
- (2) 心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成
教育活動全体を通して、生命を大切にする心、他人を思いやる心、くじけずに努力しようとする意欲と態度を育み、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成を目指します。
- (3) 学習指導の充実と改善
「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づいた授業改善を通し、「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養を目指します。
- (4) 教職員の資質能力の向上
各校の教育課題の解決に向けた計画的、組織的な研修の充実を図り、教職員の実践的指導力の向上を目指します。

【推進施策】

- (1) 創意工夫を生かした特色ある学校づくりの推進を目指して
 - ① 市内全小・中学校におけるコミュニティ・スクールの充実
 - ② 地域の特色ある学習材（ジオサイト等）や人材を生かした教育課程の編成によるふるさと教育やキャリア教育の充実
- (2) 心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成を目指して
 - ① 豊かな学校生活実現のための小・中連携教育の推進
 - ② 自己指導能力を育む積極的な生徒指導の推進
 - ③ 道徳性を養うための教育活動全体を通じた道徳教育の推進
 - ④ 不登校、いじめ問題等の未然防止・早期解消を目指した取組の充実
 - ⑤ 「子ども読書活動推進計画」に基づいた読書活動の推進と読書活動支援員の配置による読書環境の充実
 - ⑥ 家庭や地域社会と連携した食育の推進及びたくましい心と身体を育てる指導の充実

(3) 学習指導の充実と改善を目指して

- ① 小・中連携教育による学力向上に向けた取組の推進
- ② 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業づくりの推進
- ③ 少人数指導や専科教員による個に応じたきめ細かな指導の充実
- ④ 授業改善に向けた検証改善サイクルの充実
- ⑤ 早期からの教育相談体制の推進及び児童生徒の自立を目指した特別支援教育の充実
- ⑥ 長期休業中の体験教室（英語・プログラミング）等の開催を通じた児童生徒の学習意欲の向上
- ⑦ グローバル社会で活躍する人材育成に向けた英語力の向上の推進
- ⑧ 児童生徒1人1台端末の適切な活用及びICTを活用した効果的な授業の推進

(4) 教職員の資質・能力の向上を目指して

- ① 小・中連携教育を基盤にした授業力の向上
- ② 生徒指導・学習指導等における実践的指導力向上の推進
- ③ 今日的な教育課題への対応
- ④ 教職員の職務能力向上及びワークライフ・バランスを意識した働き方改革の推進

2. 教育環境整備の推進

【重点方針】

(1) 安全・安心で良質な教育環境の整備

学校施設の安全管理に努め、適切な維持を行うとともに、学校施設の長寿命化を進め、学びの環境を改善し教育環境の充実を図ります。

(2) 学習環境の改善

児童・生徒にとって望ましい学習環境と、将来を見据えた学校環境の整備を進めます。

【推進施策】

(1) 安全・安心な教育環境の整備に向けて

- ① 学校施設の状況を把握し、安全面や機能面の問題箇所に対する適切な改善整備
- ② 湯沢市学校施設の長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化改修を図るとともに、学校施設に求められる機能や性能を確保するための整備
- ③ 猛暑に伴う熱中症事故を防止する教育環境の整備

(2) 学校の適正規模・適正配置の実現、学習環境の改善に向けて

- ① 令和元年度策定の「湯沢市学校再編計画」に基づく、児童生徒数の推移を踏まえた学校再編の検討及び見直し
- ② 湯沢南・山田中学校統合（令和8年4月1日、湯沢南中学校への編入）に向けた環境整備の推進
- ③ 学校ICT環境整備の充実

3. 小中学校の設置状況

○ 小学校

区分 学校名	位 置	建物 敷地面積 (㎡)	グラウンド 敷地面積 (㎡)	その他 敷地面積 (㎡)	校地面積 合計 (㎡)	創 立
湯 沢 東	杉沢新所字八斗場33	13,318	21,370		34,688	H23. 4. 1
湯 沢 西	字万石26	15,890	14,000		29,890	M 7. 4. 24
山 田	山田字土生原52	9,157	21,633		30,790	M 7. 7. 8
稲 川	川連町字道下86	14,091	9,487	670	24,248	R 4. 4. 1
雄 勝	横堀字板橋5	10,019	11,343	783	22,145	H27. 4. 1
皆 瀬	皆瀬字下菅生27	7,324 借用 2,756	6,572 借用 4,272	459	21,383	H18. 4. 1

・（小学校）校舎保有面積

※プール付属室は除く

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋 (㎡)	鉄骨 (㎡)	木造 (㎡)	計 (㎡)		
湯 沢 東	6,950	92	146	7,188	H21～22	屋外トイレ兼物置＝146㎡ 物置＝92㎡(2棟) R3 大規模改造(空調)工事
湯 沢 西	7,409	92	43	7,544	H18～19	倉庫＝92㎡ グラウンド倉庫兼トイレ ＝43㎡ R3 大規模改造(空調)工事
山 田	4,576		25	4,601	S56～57	給食施設 563㎡を含む 物置＝25㎡ R3 大規模改造(空調)工事
稲 川	4,262		52	4,314	H12～13	地域連携 318㎡を含む 物置＝52㎡ R3 統合(改修)・大規模改 造(空調)工事
雄 勝	2,115	29	279	2,423	H25～26	渡廊下＝29㎡ トイレ兼物置＝279㎡ R3 大規模改造(空調)工事
皆 瀬	3,268		50	3,318	H17	食堂 234㎡を含む 物置＝50㎡ R3 大規模改造(空調)工事

・（小学校）屋内運動場保有面積

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋（㎡）	鉄骨（㎡）	木造（㎡）	計（㎡）		
湯 沢 東	1,601			1,601	H21～22	
湯 沢 西	1,617			1,617	H18	地域連携施設 203㎡を含む
山 田	1,174			1,174	S57	
稲 川	1,321			1,321	H12～13	地域連携施設 250㎡を含む
雄 勝	1,139			1,139	H25～26	
皆 瀬	1,473			1,473	H17	地域連携施設 248㎡を含む

・（小学校）プール

区分 学校名	構 造	規 格	建築年度	備 考
湯 沢 東	F R P	13m × 25m	H23	
湯 沢 西	F R P	16m × 25m	H20	
山 田	鉄筋コンクリート	9.5m × 25m	S38	
稲 川	F R P	13m × 25m	H13	
雄 勝	F R P	13m × 25m	H27	
皆 瀬	F R P	13m × 25m	H17	

○ 中学校

区分 学校名	位 置	建物 敷地面積 (㎡)	グラウンド 敷地面積 (㎡)	その他 敷地面積 (㎡)	校地面積 合計 (㎡)	創 立
湯 沢 北	杉沢新所字八斗場33	12,716	22,888		35,604	S37. 4. 1
山 田	山田字下館10	9,483	16,517		26,000	S22. 4. 10
湯 沢 南	南台6-1	8,365	25,790	3,903	38,058	S43. 4. 1
稲 川	三梨町字間明田140	13,847	43,971		57,818	S48. 3. 26
雄 勝	横堀字板橋5	8,321	32,520	1,284	42,125	S47. 4. 1
皆 瀬	皆瀬字下菅生24-1	4,692			4,692	S46. 4. 1

・（中学校）校舎保有面積

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋 (㎡)	鉄骨 (㎡)	木造 (㎡)	計 (㎡)		
湯 沢 北	5,922	468		6,390	H22～23	2 Fブリッジ=36㎡ 音楽教室=197㎡ 自転車置場=468㎡ R4 大規模改造(空調)工事
山 田	2,978		20	2,998	S54	食堂 255㎡を含む 物置=20㎡ H26 耐震補強工事 R4 大規模改造(空調)工事
湯 沢 南	5,024		25	5,049	S43～44	物置=25㎡ H24～26 耐震・大規模改造 工事 R4 大規模改造(空調)工事
稲 川	4,896			4,896	S48～50	H16 耐震・大規模改造工事 R4 大規模改造(空調)工事
雄 勝	6,257			6,257	S47～48	渡廊下=75㎡ H24～25 耐震・大規模改造 工事 R4 大規模改造(空調)工事
皆 瀬	3,756			3,756	S42・S52	食堂 272㎡を含む H15～17 耐震・大規模改造 工事 R4 大規模改造(空調)工事

・（中学校）屋内運動場保有面積

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋（㎡）	鉄骨（㎡）	木造（㎡）	計（㎡）		
湯 沢 北	1,998	525		2,523	S63・H18	屋外階段=12㎡ ホール=146㎡ 渡廊下=34㎡ 武道場(H23) 525㎡を含む
山 田	1,016			1,016	S55	H26 耐震補強工事
湯 沢 南		1,472		1,472	S45	部室 107㎡を含む H22 耐震補強工事 H25 大規模改造工事
稲 川		1,467		1,467	S50	部室 187㎡を含む H16 耐震補強工事
雄 勝	36	2,214		2,250	S49	渡廊下=36㎡ 部室 76㎡を含む H24 耐震・大規模改造工事 雄心館(S55鉄骨造) 514㎡ を含む (H26耐震補強工事)
皆 瀬		914		914	S50	H16 耐震・大規模改造工事

4. 小中学校児童生徒数

< 小学校 > 児 童 数

(R 6. 5. 1 現在)

区分 学校名	学級数 特別支援 学級含	人 数							(再掲) 特別支援 学級数 /人数
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	
湯沢東	19	47	69	55	90	90	75	426	4 (15)
湯沢西	20	63	84	64	80	62	91	444	5 (18)
山 田	8	12	12	12	15	10	20	82	2 (5)
稲 川	10	33	21	37	37	40	36	201	2 (12)
雄 勝	8	24	14	26	28	25	21	138	2 (5)
皆 瀬	7	8	8	6	9	7	10	48	2 (4)
計	72	187	208	200	259	234	254	1,342	17 (59)

< 中学校 > 生 徒 数

(R 6. 5. 1 現在)

区分 学校名	学級数 特別支援 学級含	人 数				(再掲) 特別支援 学級数 /人数
		1 年	2 年	3 年	計	
湯沢北	11	67	85	78	230	3 (5)
山 田	5	7	17	10	34	2 (2)
湯沢南	12	85	92	86	263	3 (11)
稲 川	9	46	48	50	144	3 (6)
雄 勝	5	24	30	33	87	2 (6)
皆 瀬	4	14	13	9	36	1 (1)
計	46	243	285	266	794	14 (31)

5. 教育研究所

位 置	設置年月日	職 員 数			
		所 長	所 員	相談員	計
湯沢市佐竹町 1 番 1 号	H13. 5. 1	1 人	1 人	3 人	5 人

6. 学校医名簿

<小学校> 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校名	内 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	薬 剤 師
湯沢東小	松 下 一 夫	守 口 孝 和	高 木 武 司	小 番 健 司	近 歩 弥
	中 村 正 明				
湯沢西小	松 下 一 夫	守 口 孝 和	高 木 武 司	佐 藤 達 志	赤 平 広 子
	石 岡 知 憲				
	小 川 康 彦				
山 田 小	佐 藤 政 弘	守 口 孝 和	高 木 武 司	田 尻 聡	中 嶋 晶 子
稲 川 小	高 橋 維 彦	守 口 孝 和	高 木 武 司	横 川 恵 理	内 藤 則 夫
雄 勝 小	菅 康 徳	守 口 孝 和	高 木 武 司	秋 野 一 尚	佐 藤 雄 紀
皆 瀬 小	田 口 謙	守 口 孝 和	高 木 武 司	新 山 重 美	打 川 忠 則

<中学校> 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校名	内 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	薬 剤 師
湯沢北中	小野崎 圭助	守 口 孝 和	高 木 武 司	佐 野 治 義	近 歩 弥
	佐 藤 政 弘				
山 田 中	渡 部 三 喜	守 口 孝 和	高 木 武 司	木 村 貞 昭	大 山 可 那 子
湯沢南中	山 本 至	守 口 孝 和	高 木 武 司	小 原 妥 子	加 藤 佳 奈 子
	高 橋 章				
稲 川 中	高 橋 維 彦	守 口 孝 和	高 木 武 司	高 橋 寿	内 藤 則 夫
雄 勝 中	菅 康 徳	守 口 孝 和	高 木 武 司	秋 野 一 尚	土 屋 俊 紀
皆 瀬 中	田 口 謙	守 口 孝 和	高 木 武 司	新 山 重 美	打 川 忠 則

Ⅲ 学 校 給 食

1. 学校給食の推進

【重点方針】

(1) 栄養の改善及び健康の増進

学校給食を通して、児童生徒の生涯を通じた健全な心と身体の基礎を培い、正しい生活習慣の形成を図り、心身ともに健康な人間の育成を目指す重要な教育活動として学校給食を実施します。

(2) 衛生管理の徹底

国の「学校給食衛生管理基準」に基づく衛生管理を徹底し、安全で安心な学校給食を提供します。

(3) 『食育』の推進

「食育基本法」「学校給食法」に基づき、学校給食を食に関する指導の生きた教材として活用します。

ふるさとの「もの」を活用することによりふるさとへの理解や誇りを育むため、学校給食食器に漆器の導入を目指します。

(4) 学校給食費の無償化

安心して子どもを生み育てられるやさしいまちを目指し、学校給食費を無償化します。

(5) 地場産物の活用

作り手の顔が見える食の提供、地元産品の消費拡大を目的に地産地消に努めます。

(6) 学校給食センターの運営

学校給食センターを安定的に運営します。

【推進施策】

(1) 健全な心身の育成を目指した学校給食の提供

- ① 児童生徒の健康に留意した献立の作成
- ② 食物アレルギーへの対応

(2) 学校給食における衛生管理の徹底

- ① 調理業務の民間委託に伴い、受託事業者が、文部科学省の定める「学校給食衛生管理基準」、厚生労働省の定める「大量調理施設衛生管理マニュアル」や委託仕様書を厳守・徹底するよう管理・監督

(3) 『食育』の推進

・食に関する指導の充実を目指して

- ① 学校の教育活動全体で食に関する指導の充実に努め、学校給食を生きた教材として活用し食育を推進、「栄養教諭等の教科等における食に関する指導要請」に基づいた組織的かつ計画的な食育の推進
- ② 学校給食試食会等を活用した保護者との連携や学校給食に関する情報の発信

・学校給食食器への漆器の導入を目指して

- ① 給食食器として、川連漆器食器を使用することを目指し、秋田県漆器工業協同組合及び調理業務等受託事業者と協力し使用可能な食器の調整や、給食センターの洗浄（消毒）システムの体制づくりを推進

(4) 学校給食費の無償化

- ① 出産から子育てまでの切れ目ない子育て支援の施策の一つとして、学校給食費の無償化を実施

(5) 地場産物の活用を目指して

- ① 地場産物食材の積極使用による安全・安心な給食の保持と消費の促進
- ② 郷土料理を取り入れた献立の実施

(6) 学校給食センターの運営

- ① 施設設備等の適正な管理
- ② 学校給食費滞納の早期解消
- ③ 民間に委託した学校給食業務（調理・配送）の安定運営

２．給食施設設置状況

○ 学校給食センター

名 称	位 置	構 造	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢市学校給食センター	湯沢市岩崎字狐崎8-1	鉄 骨 一 部 2 階 建	14,302 m ²	2,741 m ²	H28

・給食センター給食人員(R6.5.1 現在)

単位：人

小学校	給 食 人 員			中学校	給 食 人 員		
	児童	教 職 員	計		生徒	教 職 員	計
湯 沢 東	426	38	464	湯 沢 北	229	25	254
湯 沢 西	441	44	485	山 田	34	15	49
山 田	82	17	99	湯 沢 南	263	29	292
稲 川	204	26	230	稲 川	144	20	164
雄 勝	138	20	158	雄 勝	87	16	103
皆 瀬	48	15	63	皆 瀬	36	13	49
計	1,339	160	1,499	計	793	118	911
児童生徒計		2,132		教職員計		278	

	職員	委託会社
湯沢市学校給食センター	6	46

		児童生徒	教職員	計
秋田県立稲川支援学校	小学部	25	62	135
	中・高等部	48		

児童生徒	教職員	給食センター	稲川支援学校	合計
2,132	278	52	135	2,597

・学校給食費

区 分	1 食当たり給食費	給食費月額	給食費徴収月数
小 学 校	280円	5,600円	10 ヶ月 (最初の月 5 月)
中 学 校	320円	6,400円	10 ヶ月 (最初の月 5 月)

※湯沢市立の小中学校に通学し、湯沢市学校給食の提供を受けている児童生徒について、学校給食費の無償化を実施（生活保護又は就学援助制度の適用を受けている者を除く。）

・1 週間の給食形態

区 分	米飯	パン	麺
回 数	4 回（月・火・木・金）	0. 5 回（水）	0. 5 回（水）

3. 学校給食センター運営委員名簿

湯沢市学校給食センター運営委員会

任期 R6.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	所 属	No.	氏 名	所 属
1	寺 田 純 二	湯沢西小学校 P T A会長	7	鈴 木 了 子	稲川小学校 養護教諭
2	佐々木 一 良	稲川中学校 P T A会長	8	山 中 奈緒子	湯沢北中学校 養護教諭
3	高 橋 大 輔	雄勝小学校 P T A会長	9	南 園 智 人	湯沢保健所 所長
4	高 橋 咲 美	皆瀬小学校 P T A会長	10	高 橋 章	学校医代表
5	渡 邊 博 久	雄勝小学校 校長	11	大 山 可那子	学校薬剤師代表
6	池 田 隆	皆瀬中学校 校長	12	佐々木 裕 子	管理栄養士

Ⅳ 生涯学習

1. 生涯学習の推進

【重点方針】

(1) 生涯学習推進体制の整備

地域間の資源の相互活用を図り、市民・民間企業・行政・学校・生涯学習センターや図書館など地域のあらゆる担い手が連携し生涯学習推進体制の充実を図ります。

生涯自分らしい学びを継続し地域へ還元できる仕組みをつくり、地域課題の解決に取り組むことで世代を越えてすべての市民が生き生きと活躍できる豊かな生涯学習社会の実現を目指します。

(2) 生涯学習環境の整備

社会教育施設の適切な維持管理を行うほか、市公共施設再編計画に基づき、市民の学習意欲の向上と施設利用促進のため、時代のニーズに応じた新たな学習方法に対応した学習環境の整備を進めます。

市組織間の連携強化と事業の合同化・合理化を図り、時代にふさわしい事業内容と実施方法を模索するとともに、施設の相互利用等により利用者のニーズに合わせた学習環境を提供します。

(3) 生涯学習活動の展開

すべての人が心豊かな人生を送ることができる生涯学習社会を実現するため、幅広い世代のニーズの的確な把握に努めます。

学校・家庭・地域の連携を強化し、気軽に相談できる体制の確立や関係機関等と保護者を繋ぐネットワークの構築及び現代社会の実情に即した各世代への学習機会の提供により、社会的な孤立の解消と防止に努めるとともに学びを通じた社会参画の促進を図ります。

(4) 芸術文化活動の展開

幅広い世代の市民が芸術や文化に親しみ、地域に根付く芸術文化活動の継承・発展や新たな活動の創出に主体的に参加できるよう機会の提供と情報発信に努めます。

「音楽のまち“ゆざわ”」を推進し、音楽があふれる明るいまちづくりを目指します。

【推進施策】

(1) よりよい生涯学習推進体制を目指して

- ① 市民と行政の協働体制の促進
- ② 生涯学習推進本部体制の充実
- ③ 学習活動の支援と生涯学習指導者の活用
- ④ 読書活動推進体制の充実

- (2) 生涯学習環境の整備を目指して
 - ① 社会教育施設の整備と学習設備の充実
 - ② 既存施設の有効活用と利用促進施策の推進
 - ③ 市組織間の連携強化による生涯学習環境の充実
- (3) 生涯学習活動の展開のために
 - ① 家庭教育支援の推進
 - ② 青少年健全育成の推進
 - ③ 成人期の生涯学習への支援強化
 - ④ 人生100年時代を見据えたキャリア形成支援の推進
 - ⑤ 共生社会の実現に向けた学習活動の推進
- (4) 芸術文化活動の展開のために
 - ① 芸術文化を学習する機会の提供と支援
 - ② 芸術文化に触れる機会と情報発信の拡充
 - ③ 「音楽のまち“ゆざわ”」の推進
 - ④ 中学校部活動地域移行に向けた環境整備

２．社会教育施設

○ 生涯学習施設

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢生涯学習センター (湯沢公民館)	佐竹町 4-5	2,330 m ²	1,337.65 m ²	S46
稲川生涯学習センター (稲川公民館)	川連町字上平城 120	3,721 m ²	1,117.12 m ²	S62
雄勝生涯学習センター (雄勝公民館)	横堀字白銀町 49-1	4,056.64 m ²	947.59 m ²	S57
皆瀬生涯学習センター (皆瀬公民館)	皆瀬字沢梨台 66-1	—	397.72 m ²	R 5

○ 文化会館

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢文化会館	字沖鶴 103-1	11,645 m ²	5,970.17 m ²	S54
雄勝文化会館	横堀字白銀町 49-1	3,790 m ²	5,759.78 m ²	H 8

○ 図書館

名 称	位 置	蔵書冊数	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢図書館	字内館町 27	(R6.3.31 現在) 133,900 冊	1,537 m ²	1,710.04 m ²	S56
雄勝図書館	横堀字白銀町 49-1	(R6.3.31 現在) 44,508 冊	3,790 m ²	481.22 m ²	H 8

○ その他社会教育関係施設

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢勤労青少年ホーム	佐竹町 4-52	1,284 m ²	1,115.00 m ²	S42
文化交流センター (旧広域交流センター)	字沖鶴 69-5	6,028 m ²	2,137.14 m ²	S61
南部文化交流センター (旧湯沢コミュニティセンター)	千石町二丁目 4-8	1,623 m ²	513.79 m ²	S58
稲川カルチャーセンター	川連町字大関下 6	2,770 m ²	713.50 m ²	H13

3. 各種委員名簿

○ 社会教育委員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	宮 原 保 夫	5	高 橋 徹
2	小野田 敏 昭	6	伊 藤 恵美子
3	三 春 恒 子	7	菊 地 佐起子
4	高 橋 昭 尚	8	佐 藤 俊 介

○ 生涯学習奨励員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31 (No. 1～NO. 19)

任期 R6. 4. 1～R7. 3. 31 (No. 20 のみ)

No.	氏 名	主な活動分野	No.	氏 名	主な活動分野
1	小 松 脩 一	絵 画	11	三 春 廣 義	墨 絵
2	小 野 育 朗	湯 沢 凜	12	阿 部 みどり	太 極 拳
3	池 部 友 子	陶 芸	13	後 藤 貴 子	読み聞かせ
4	柿 崎 つ よ	折り紙・陶芸	14	高 橋 一 志	野外観察
5	山 脇 俊 彦	絵 灯 籠	15	沼 倉 律 子	ボランティア活動
6	能 登 公 平	謡 曲	16	菅 善 徳	まちづくりコーディネーター
7	後 藤 孝	華 道	17	由 利 賢 助	音 楽
8	園 部 洋 亮	俳 句	18	麻 生 圭 一	俳 句
9	小 松 忠	ボランティア活動	19	兼 子 たつ子	山 野 草
10	小野寺 良 子	茶 道	20	鎌 田 功	観光ガイド

○ 図書館協議会委員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	須 田 豊	5	中 野 貴美子
2	鈴 木 敬 子	6	岩 川 明 子
3	高 橋 大 匡	7	寺 田 玲 子
4	小 松 久 雄		

○ 湯沢市文化会館運営委員会委員

任期 R5.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	阿 部 祐 作	6	小 嶋 敏 明
2	阿 部 一 人	7	島 津 ゆき子
3	大 沼 由 和	8	高 久 健
4	大 場 美 里	9	高 橋 常 子
5	加 藤 秀 輔		

○ 公民館運営協力員

任期 R5.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	担当
1	佐 藤 教 子	湯 沢
2	菊 川 啓 一	湯 沢
3	遠 田 洋 子	湯 沢
4	阿 部 正 治	湯 沢
5	小 嶋 正 男	湯 沢
6	宮 原 一 郎	山 田
7	高 橋 孝 子	山 田
8	柴 田 加代子	山 田
9	高 橋 弘	山 田
10	柴 田 恭 子	山 田
11	鏡 典 子	山 田
12	高 山 しげ子	山 田
13	藤 原 恒 基	三 関
14	高 橋 英 樹	三 関
15	岩 見 和 之	三 関
16	柴 田 裕 基	三 関
17	高 橋 弘 樹	三 関
18	赤 平 貴 之	三 関
19	渡 部 則 広	弁 天
20	古 関 功 一	弁 天
21	本 多 久美子	弁 天
22	榊 原 長太郎	弁 天
23	吉 川 和 子	岩 崎
24	藤 田 信 幸	岩 崎
25	佐 藤 忍	幡 野
26	高 久 義 和	幡 野
27	高 橋 常 子	幡 野
28	摂 津 拓 也	幡 野
29	佐 藤 正 博	幡 野
30	小 嶋 尚 文	須 川
31	小 嶋 哲 好	須 川
32	佐 藤 春 美	須 川
33	佐 藤 敬 吉	高 松
34	藤 井 亮	高 松
35	宮 原 まき子	高 松
36	佐 藤 義 光	高 松

No.	氏 名	担当
37	三 春 廣 義	稲 川
38	遠 藤 文 子	稲 川
39	加 藤 エリ子	稲 川
40	後 藤 康 子	稲 川
41	柴 田 恵津子	稲 川
42	高 橋 吉 雄	稲 川
43	樋 渡 かつ子	稲 川
44	後 藤 ア イ	稲 川
45	阿 部 一 人	稲 川
46	長 山 儀一郎	院 内
47	半 田 有 一	院 内
48	萩 谷 寛 幸	院 内
49	木 村 由 美	院 内
50	木 村 博 子	院 内
51	斧 谷 勇 一	秋ノ宮
52	佐 藤 二 郎	秋ノ宮
53	菅 洋 子	秋ノ宮
54	沼 倉 律 子	秋ノ宮
55	泉 洋 子	秋ノ宮
56	門 脇 澄 子	小 野
57	阿 部 幸 男	小 野
58	高 山 一 秀	小 野
59	渡 部 俊 子	小 野
60	渡 邊 由起子	小 野
61	麻 生 清 美	皆 瀬
62	高 橋 光 明	皆 瀬
63	佐 藤 雅 充	皆 瀬
64	黒 澤 寛	皆 瀬
65	兼 子 誠 子	皆 瀬
66	高 橋 幸	皆 瀬
67	佐 藤 久 代	皆 瀬
68	佐 藤 安由美	皆 瀬
69	中 山 江利子	皆 瀬

V スポーツ振興

1. スポーツ振興の推進

【重点方針】

(1) ライフステージに応じたスポーツの推進

市民の誰もが、体力や年齢、興味、目的等に応じて、いつでも、どこでも、いつでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

(2) 市民が主体的に参画できるスポーツ環境の整備

市民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブ運営の活性化やスポーツ関係団体との更なる連携を図るとともに、スポーツ指導者・スポーツ施設の充実等を推進します。

(3) スポーツ情報の充実

スポーツのもつ多様な意義をメディアやSNS等を通じて広く市民に周知し、その価値の共有を図りスポーツの参画人口と関心層の拡大を推進します。

(4) スポーツを活用した地域づくり

スポーツを通じて、人と人、地域と地域の交流を促進し、活力ある絆の強い地域社会の実現と地域経済の活性化につなげるよう推進します。

【推進施策】

(1) ライフステージに応じたスポーツの推進を目指して

- ① 生涯スポーツの充実とスポーツ参加機会の拡充
- ② 地域やスポーツ団体等との連携による子どものスポーツ活動機会の拡充
- ③ 競技スポーツ団体におけるジュニア競技力向上に向けた指導体制整備充実の支援
- ④ 障がい者スポーツの普及と支援体制の充実強化

(2) 市民が主体的に参画できるスポーツ環境の整備を目指して

- ① 総合型地域スポーツクラブの活動充実に向けた支援
- ② スポーツ施設の整備と学校体育施設等の有効活用
- ③ スポーツ関係組織のネットワークづくり
- ④ スポーツ推進委員の活動充実と委員研修の奨励

(3) スポーツ情報の充実を目指して

- ① 市広報への定期掲載のほかラジオ、テレビ、新聞、SNS等、多様な媒体を活用し、あらゆる世代に向け、即時性、拡張性のある情報の発信

(4) スポーツを活用した地域づくりを目指して

- ① スポーツ大会等の拡充とスポーツ交流事業の推進

２．体育施設

○ 屋内運動場

施設名	位 置	構 造	敷地面積	建物延 面 積	建 築 年 度
総 合 体 育 館	字沖鶴 140	鉄筋コンクリート造 3 階建 (アリーナ面積 1,800 m ²)	5,692 m ²	4,923.50 m ²	H3～4
体 育 セ ン タ ー	千石町二丁目 1-57	鉄骨造平屋建	1,561 m ²	1,091.00 m ² (825 m ²)	S53
湯 沢 武 道 館	千石町二丁目 1-59	鉄骨造平屋建	4,466 m ² 内	518.99 m ² (393 m ²)	S52～ 53
湯 沢 弓 道 場	千石町二丁目 3-25	木造及びコンクリート ブロック造平屋建	4,466 m ² 内	135.16 m ²	S55
健 康 ド ー ム	字沖鶴 168	鉄骨造平屋建	3,292 m ²	792.45 m ²	H 3
稲 川 体 育 館	川連町字上平城 120	鉄骨造 2 階建	1,916 m ²	1,647.41 m ²	S54
雄 勝 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	秋 ノ 宮 字 中 島 365	鉄筋コンクリート造 2 階建 鉄骨造一部 2 階建 (体育館 1 階 944 m ²)	16,812 m ²	3,308.25 m ²	H 8
皆 瀬 体 育 館	皆瀬字沢梨台 107-1	鉄筋コンクリート造 2 階建 (アリーナ面積 525 m ²)	1,243 m ²	955.53 m ²	S48

○ 野球場

施設名	位置	敷地面積	レフト	ライト	センター	設置年度
稲川野球場	三梨町字間明田 140	17,970 m ²	97m	97m	118m	S51
雄勝野球場	横堀字六郎川原 52	18,157 m ²	92m	92m	116m	S54
皆瀬野球場	皆瀬字上小保内 3	11,971 m ²	90m	90m	120m	S55

・観客収容人員

施設名	ネット裏	1塁側	3塁側	外野	計	ナイター照明
稲川野球場	800人	800人	800人	600人	3,000人	4基
雄勝野球場	500人	350人	350人	0人	1,200人	なし
皆瀬野球場	200人	300人	600人	400人	1,500人	なし

○ スキー場

施設名	位置	保有面積	設置年度	リフト	ロープ	備考
稲川スキー場	駒形町字八面深沢地内	12ha	S58	1基	1基	

○ 河川敷運動広場

名称	位置	備考
河川敷運動広場 松ノ木グラウンド	山田字下新山沖地内 (雄物川中川原橋上流左岸)	野球場 2面 自由運動広場 1面

○ プール

施設名	位置	構造	敷地面積	建物延面積	建築年度	備考
B&G海洋センター	字沖鶴 171	ステンレス製 (25m×6コース)	4,892 m ²	更衣室棟 275 m ²	H3～4	

○ 陸上競技場

施 設 名	位 置	敷地面積	設置年 度	備 考
稲川陸上競技場	三梨町字間明田 140	21,731 m ²	S50	第4種L公認陸上競技場

○ ヘルシーパーク (字沖鶴 110)

施 設 名	面 積 等	備 考
パ ー ク ゴ ル フ 場	4,955 m ²	18 ホール
多 目 的 広 場	6,882 m ²	クレー舗装オープンスペース
芝 生 広 場	2,830 m ²	(くつろぎ・憩いの場)
ク ラ ブ ハ ウ ス	172 m ²	木造平屋建休憩所1棟
壁打ちテニスコート	2 面	
エントランス広場	2,380 m ²	インターロッキング舗装
ストリートバスケットコート	1 面	ストリートタイプ・リング1ヶ所

○ 稲川交流スポーツエリア (川連町字大館中野 87-1)

施 設 名	面 積 等	備 考
屋 内 運 動 場	1,494 m ²	鉄骨平屋建・スーパーサンド舗装
テ ニ ス コ ー ト	4 面	人工芝・ナイター照明完備
ゲ ー ト ボ ー ル 場	2 面	スーパーサンド舗装
ストリートバスケットコート	1 面	ウレタン舗装
壁打ちテニスコート	1 面	アスファルト舗装
全 体 敷 地 面 積	13,052 m ²	

3. 各種委員名簿

○ 湯沢市スポーツ推進審議会委員

任期 R6. 6. 24～R8. 3. 31

No.	氏 名	所属・職名等
1	柿 崎 清	湯沢市スポーツ協会 理事長
2	高 橋 久 人	NPO法人 ゆざわサンマリッツスポーツクラブ クラブマネジャー
3	村 上 聖 子	チャレンジスポーツクラブいなかわ 会長兼クラブマネジャー
4	菅 善 徳	NPO法人こまちハート・オブ・ゴールド クラブマネジャー
5	兼 子 正 寛	みなせスポーツ・文化クラブ「楽日人」 クラブマネジャー
6	寺 門 敏 子	NPO法人 サポートセンター・ビーイング 理事長
7	佐 藤 敏 洋	湯沢市観光物産協会 事務局長
8	佐々木 誠	湯沢市小・中学校長会
9	高 橋 美 雅	湯沢市スポーツ推進委員会 会長

○ スポーツ推進委員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

No.	氏 名	選出地域
1	高 橋 美 雅	湯 沢
2	根 本 弘 子	湯 沢
3	高 久 義 和	湯 沢
4	本 間 佳代子	湯 沢
5	三 浦 敬 樹	湯 沢
6	金 野 東	湯 沢
7	奥 山 智 隆	湯 沢
8	古 川 勉	湯 沢
9	高 橋 英 秋	湯 沢
10	菊 地 将 秀	湯 沢
11	高 橋 弘 樹	湯 沢
12	阿 部 臣一郎	湯 沢
13	菊 地 佐起子	湯 沢
14	村 上 聖 子	稲 川
15	沼 倉 美知子	稲 川
16	井 上 匡	稲 川
17	後 藤 里 美	稲 川
18	高 橋 英 成	稲 川
19	山 田 要	稲 川
20	小野寺 祐 亮	稲 川

No.	氏 名	選出地域
21	井 上 晋太郎	稲 川
22	井 上 雄 太	稲 川
23	佐 藤 健	稲 川
24	藤 原 岳 如	雄 勝
25	石 川 恵 子	雄 勝
26	鹿 角 明 香	雄 勝
27	石 澤 正 樹	雄 勝
28	狩 野 将 喜	雄 勝
29	赤 平 幸 子	雄 勝
30	菅 由 恵	雄 勝
31	高 橋 幸	雄 勝
32	菅 善 徳	雄 勝
33	菅 美夏子	雄 勝
34	折 原 加奈子	皆 瀬
35	兼 子 正 寛	皆 瀬
36	高 橋 正 志	皆 瀬
37	高 橋 咲 美	皆 瀬
38	後 藤 望	皆 瀬
39	桜 庭 葉 子	皆 瀬
40	藤 原 哲 也	皆 瀬

VI 文化財保護

1. 文化財保護の推進

【重点方針】

(1) 文化財保護の仕組みづくり

人口減少・少子高齢化を背景に地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止を緊急な課題ととらえ、文化財保存活用地域計画に則り文化財の保存と活用を地域総がかりで推進します。

既存の4展示施設にサテライト拠点の役割を持たせ湯沢駅周辺複合施設の歴史資料展示室をセンター拠点と位置付け相互のネットワーク化と活性化を図ります。

(2) 文化遺産の文化財指定等の推進

地域の貴重な文化遺産の保存・活用を図るため、重要なものを市指定や国登録の文化財に指定・登録していきます。

そのため、市内に所在する文化財の状況を把握し、指定・登録の根拠となる基礎的調査を継続して実施していきます。

(3) 文化遺産の保存・継承の充実

市内に所在する指定・登録文化財を永続的に保存・継承していくため、地域や関係団体が連携した文化財の管理体制の構築、文化財の維持管理に対する支援を行います。

地域の民俗芸能や伝統行事の継承促進のため、活動に対する支援や発表機会の提供を継続します。

(4) 文化遺産活用の推進

地域の歴史文化を理解することで、郷土愛の醸成等につなげるため、文化財の魅力にふれ、そのよさを発見できる機会の提供等、文化財の積極的な活用と普及活動、情報発信の充実を図っていきます。

【推進施策】

(1) 文化財保護の仕組みづくりのために

- ① センター拠点とサテライト拠点のネットワーク化に向けた展示内容等の検討
- ② 文化財資料収蔵施設の機能充実及び資料の集約化
- ③ 市収蔵資料に係る収集管理基準の運用

(2) 文化遺産の文化財指定等の推進のために

- ① 指定・登録文化財の現況調査及び新たな指定・登録に向けた調査の実施
- ② 未指定文化財の基礎調査の実施

(3) 文化遺産の保存・継承の充実のために

- ① 文化財の管理体制の構築
- ② 指定・登録文化財の維持管理等への支援
- ③ 無形民俗文化財の継承活動支援及び発表機会の提供

(4) 文化遺産活用の推進のために

- ① 文化財等の公開・企画展の開催
- ② 子どもたちが郷土の歴史を見て、触れて学ぶ機会の創出
- ③ 文化財保護の重要性を体感し、郷土愛の醸成へとつなげる歴史的建造物活用事業の実施
- ④ 文化財保存活用地域計画周知に係る地域モデル事業の実施
- ⑤ 「佐竹南家御日記」翻刻事業の早期化と事業周知
- ⑥ 文化財に対する市民の興味・関心を喚起させる事業の実施
- ⑦ 各文化財の基本情報及び誘導案内情報の充実化

2. 展示施設等

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積 (展示面積)	建築 年度
雄勝郡会議事堂記念館 S50. 4. 10 県指定文化財 「旧雄勝郡会議事堂」	北荒町 2-20	1, 157 m ²	498. 50 m ²	M25
郷土学習資料展示施設	高松字上地 6-2		(847. 85 m ²)	H12
院内銀山異人館	上院内字小沢 115	324 m ²	435. 00 m ²	H 1

3. 指定文化財

湯沢市の文化財

○ 国指定文化財

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
S 53. 9. 18	史 跡	岩井堂洞窟	上院内字岩井堂ほか	湯 沢 市 ほ か
T 13. 12. 9	天然記念物	鯛状珪石および噴泉塔	秋ノ宮字役内山ほか	国(農林水産省)

○ 登録有形文化財

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
H 8. 12. 20	建 造 物	両関酒造本館 外 4 棟	前 森 四 丁 目	両 関 酒 造 (株)
H 10. 12. 11	建 造 物	石孫本店内蔵 外 4 棟	岩 崎 字 岩 崎	(有) 石 孫 本 店
H 19. 10. 2	建 造 物	山内家住宅主屋 外 6 棟	吹 張 二 丁 目	個 人
H 31. 3. 29	建 造 物	四同舎 (旧湯沢酒造会館)	前 森 一 丁 目	個 人
H 31. 3. 29	建 造 物	顧空庵	湯ノ原一丁目	医療法人 恭和会

○ 秋田県指定文化財

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
S 50. 4. 10	建 造 物	旧雄勝郡会議事堂	北 荒 町	湯 沢 市
H 15. 3. 25	建 造 物	菅生橋	皆瀬字下菅生	湯 沢 市
S 30. 1. 24	彫 刻	懸仏	稲庭町字小沢	個 人
〃	彫 刻	懸仏	皆 瀬 字 白 沢	個 人
〃	彫 刻	懸仏	稲庭町字下桃倉 稲庭町字高野	個 人 個 人
S 31. 5. 21	彫 刻	木造十一面自在観音	山田字北土沢	土 沢 神 社
〃	彫 刻	女神像	松岡字聖ヶ沢	白 山 神 社
S 34. 1. 7	彫 刻	木造阿弥陀如来立像	下院内字新馬場	誓 願 寺
S 53. 2. 14	彫 刻	木造十一面観音菩薩立像	上院内字町後	愛 宕 神 社
S 38. 2. 5	工 芸	刀装 銘出羽秋田住正阿弥伝兵衛作	秋ノ宮字小沢	個 人
S 60. 3. 15	古 文 書	佐竹南家日記	佐 竹 町	湯 沢 市
S 31. 5. 21	考 古 資 料	魚形文刻石	上院内字小沢	湯 沢 市
H 23 3. 22	考 古 資 料	東福寺村上出土土偶	高 松 字 上 地	湯 沢 市
〃	考 古 資 料	鐙田遺跡出土土偶	秋田市金足嶋崎字後山	湯 沢 市
H 3. 3. 19	有形民俗文化財	旧山田八幡神社獅子頭 1 頭及び鉾 1 振	山田字上ノ宿	個 人
S 34. 1. 7	史 跡	磨崖	横 堀 字 板 橋	熊 野 神 社
S 38. 2. 5	史 跡	一里塚	愛宕町二丁目	湯 沢 市

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
S 48.12.11	史 跡	旧院内銀山跡	院内銀山町字下々町 院内銀山町字上本町	
S 43.10.15	天然記念物	木地山のコケ沼湿原植物群落	皆瀬字松森	国(国土交通省)
H 28. 8.30	天然記念物	川原毛の酸性変質帯	高松字高松沢国有林	国(農林水産省)

○ 湯沢市指定文化財

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
S 39. 3.26	建 造 物	八幡神社社殿	字 内 館 山	八幡神社氏子
S 48.12.24	建 造 物	岩崎八幡神社本殿	岩 崎 字 千 年	岩崎八幡神社氏子
S 51. 5. 7	建 造 物	旧妙応山金剛院	相 川 字 外ノ目	個 人
H 16.11.30	建 造 物	旧院内尋常高等小学校及び校庭の石垣	下院内字田用橋	湯 沢 市
H 30. 8. 8	建 造 物	白山神社社殿	松岡字聖ヶ沢	白 山 神 社
S 44.12.19	絵 画	光聚院肖像	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	絵 画	佐竹義處肖像	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	絵 画	長谷堂合戦図屏風	内 町	個 人
〃	絵 画	楊柳観音図	金 谷 字 水 尻	金 谷 町 内 会
S 52. 3.30	絵 画	当麻曼荼羅	表 町 一 丁 目	浄 土 寺
H 8.12.24	絵 画	院内番所絵図	清水町二丁目	個 人
H 16. 2.12	絵 画	涅槃図	稲庭町字万田平	善 龍 寺
S 43.12.23	彫 刻	歓喜天尊神社及び旧広大寺伝来諸像並びに棟札類	湯ノ原一丁目	歓喜天尊神社
〃	彫 刻	三途川十王堂伝来諸像	高松字三途川	三 途 川 集 落
〃	彫 刻	伝千手観音菩薩立像	杉沢字野々沢山	杉 沢 町 内 会
S 46. 3.15	彫 刻	木造不動明王像及び二童子立像	吹 張 一 丁 目	湯 仙 寺
S 47. 5.29	彫 刻	弥勒大仏像	関 口 字 関 口	香 川 寺
H 7. 3. 1	彫 刻	木造聖観音菩薩立像	岩 崎 字 桂 沢	永 巖 寺
H 16. 2.12	彫 刻	十一面観音坐像	三梨町字御嶽堂	桂 藺 寺
〃	彫 刻	六地藏立像	稲庭町字万田平	善 龍 寺
H 30. 8. 8	彫 刻	八幡大菩薩像御正躰	字 内 館 山	八幡神社氏子
〃	彫 刻	石造仁王像	松岡字聖ヶ沢	坊 中 自 治 会
S 39. 3.26	工 芸	横矧桶側胴具足	前 森 四 丁 目	個 人
S 42. 5.30	工 芸	松岡焼染付大皿	松 岡 字 坊 中	個 人
〃	工 芸	佐竹南家使用の手水鉢	字 内 館 町	個 人
S 44.12.19	工 芸	紅葉狩図鐔	秋ノ宮字小沢	個 人
S 48. 2.12	工 芸	佐竹義睦拝領の鉢	下 関	個 人

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
S 51. 5. 7	工 芸	火縄銃二挺及び付属品一式	内 町	個 人
S 52. 3. 30	工 芸	大名行列御道具	前森四丁目ほか	個人、大名行列保存会
S 55. 2. 25	工 芸	松岡焼染付大皿	佐 竹 町	湯 沢 市
S 56. 5. 22	工 芸	黒漆塗紺糸威五枚胴具足	内 町	個 人
S 59. 3. 13	工 芸	金燈籠	院内銀山町字上本町	金 山 神 社
S 59. 3. 13	工 芸	五本骨扇紋付水引幕	院内銀山町字上本町	金 山 神 社
H 17. 2. 17	工 芸	日吉神社厨子	川連町字大館下山王	日 吉 神 社
S 41. 6. 3	書跡・典籍	解体新書	字 内 館 町	個 人
S 47. 5. 29	書跡・典籍	佐竹義和書「時習」	佐 竹 町	湯 沢 市
S 48. 2. 12	書跡・典籍	見聞雑話百物語	前 森 一 丁 目	個 人
S 58. 4. 15 ほか	書跡・典籍	後藤逸女筆資料	川連町字野村ほか	個人、湯沢市
H 7. 3. 1	書跡・典籍	法帖	字 内 館 町	個 人
H 16. 2. 12	書跡・典籍	稲庭古今事蹟誌	稲庭町字南ヶ沢	個 人
〃	書跡・典籍	夜籠雑談噺	佐 竹 町	湯 沢 市
S 48. 2. 12	古 文 書	大町祭賑帳	大 町	大 町 町 内 会
S 58. 4. 15	古 文 書	大倉村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	駒形町字大倉	大 倉 集 落
〃	古 文 書	稲庭村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	古 文 書	宮田村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	三梨町字宮田	個 人
〃	古 文 書	三梨子村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	古 文 書	慶安元年大倉村検地帳	駒形町字大倉	個 人
〃	古 文 書	文化十年稲庭村検地帳	稲庭町字稲庭	個 人
〃	古 文 書	慶長十九年稲庭村検地帳	稲庭町字南ヶ沢	個 人
〃	古 文 書	慶長十九年大館村検地帳	川 連 町 字 麓	個 人
〃	古 文 書	御公用日記	稲庭町字稲庭	個 人
〃	古 文 書	高段稲荷修復願書	三梨町字京政	個 人
〃	古 文 書	稲庭うどん朱印状	稲庭町字稲庭	個 人
〃	古 文 書	天樹院様御用日記	佐 竹 町	湯 沢 市
S 41. 6. 3	考 古 資 料	高松長蓮寺跡の板碑	高 松 字 上 地	上 地 集 落
S 42. 5. 30	考 古 資 料	山下孫継調査の遺物	高 松 字 上 地	湯 沢 市
S 46. 3. 15	考 古 資 料	阿弥陀堂境内の板碑	上 関 字 鍋 ヶ 沢	個 人
S 51. 5. 7	考 古 資 料	鑑田遺跡出土の遺物	秋田市金足鳩崎字後山	湯 沢 市
S 61. 8. 1	考 古 資 料	嘉暦元年碑	皆 瀬 字 白 沢	白 沢 集 落
H 11. 3. 24	考 古 資 料	永和二年碑	二井田字掬上	二 井 田 集 落
H 12. 10. 26	考 古 資 料	応永七年碑	寺 沢 字 田 中	湯 沢 市

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
H 12.10.26	考 古 資 料	嘉暦二年碑	寺沢字堀ノ内	個 人
〃	考 古 資 料	暦応元年碑	寺 沢 字 館 堀	赤 塚 神 社
〃	考 古 資 料	嘉暦元年碑	横 堀 字 板 橋	熊 野 神 社
〃	考 古 資 料	川連遺跡出土土偶	上院内字小沢	湯 沢 市
H 15. 3.13	考 古 資 料	建武元年碑	相川字岩ノ沢	個 人
H 15. 3.13	考 古 資 料	建武二年碑	相 川 字 中 山	個 人
H 28. 3.23	考 古 資 料	素鈕梅柏双鳥文鏡	川連町字中久保	個 人
〃	考 古 資 料	亀座鈕蓬萊松菊双鶴接嘴文鏡	川連町字中久保	個 人
S 39. 3.26	歴 史 資 料	湯沢絵図	内 町	個 人
〃	歴 史 資 料	川原毛硫黄山の制札	字 内 館 町	個 人
S 46. 3.15	歴 史 資 料	麗沢舎教師の墓碑	大 町 一 丁 目	安 乗 寺
S 50. 4. 5	歴 史 資 料	八色八筋の旗	八 幡 字 古 館	八 幡 集 落
S 52. 3.30	歴 史 資 料	岩崎絵図	岩 崎 字 寝 連 沢	個 人
S 58. 4.15	歴 史 資 料	稲庭村郷絵図	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	歴 史 資 料	三梨村絵図	三梨村字上久保	個 人
〃	歴 史 資 料	大館村絵図	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	歴 史 資 料	与惣右衛門堰疏水碑	三梨町字上久保	京 政 集 落
〃	歴 史 資 料	稲庭うどん御用版木	稲庭町字小沢	個 人
〃	歴 史 資 料	川連漆器木地師関係文書	川連町字大館	個 人
〃	歴 史 資 料	岩崎藩主佐竹義理書「愛日廬」	川連町字大水口	個 人
〃	歴 史 資 料	後藤逸女頌徳碑	川連町字野村	龍泉寺、湯沢市
〃	歴 史 資 料	江州木地師関係文書	川連町字大館	個 人
〃	歴 史 資 料	旧川連村高橋利兵衛家文書	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	歴 史 資 料	木地師関係文書	川連町字大館中野	個 人
S 62. 4.10	歴 史 資 料	八口内尾張守の墓碑	秋ノ宮字内城	役 内 町 内 会
S 62.12.18	歴 史 資 料	佐竹南家関係資料一式	佐 竹 町	湯 沢 市
H 8.12.24	歴 史 資 料	門屋盛信、和田雙穂画賛	桑 崎 字 中 泊	個 人
H 29. 2. 6	歴 史 資 料	川向・畠等村境絵図	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	歴 史 資 料	松岡銀山絵図	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	歴 史 資 料	近松永和筆 院内銀山真景甲子春月図	佐 竹 町	湯 沢 市
〃	歴 史 資 料	近松永和筆 院内銀山鋪岡略絵図	佐 竹 町	湯 沢 市
R 5. 3. 2	歴 史 資 料	湯沢古城之図	内 町	個 人
R 6. 3. 1	歴 史 資 料	佐竹南家御屋敷絵図	内 町 ほ か	個 人

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
S 39. 3. 26	有形民俗文化財	湯 沢 風	市 内	
S 44. 12. 19	有形民俗文化財	六 日 町 の 市 神	山田字下六日町	六 日 町 集 落
S 47. 5. 29	有形民俗文化財	高 倉 案 蔵 作 の ま な ぐ 風	佐 竹 町	湯 沢 市
H 17. 2. 17	有形民俗文化財	百 万 遍 こ け し 仏	川連町字大館	大 館 集 落
S 39. 3. 26	無形民俗文化財	関 口 さ さ ら 舞	関 口	関口ささら舞保存会
S 47. 5. 29	無形民俗文化財	湯 沢 祇 園 囃 子		湯沢祇園囃子保存会
S 48. 2. 12	無形民俗文化財	愛宕神社祭典「神渡行列並びに大名行列」		大名行列保存会
S 50. 4. 5	無形民俗文化財	切 畑 番 楽	松 岡 字 切 畑	切畑番楽保存会
S 52. 3. 30	無形民俗文化財	高 松 番 楽	高 松 字 上 地	高松番楽保存会
S 59. 8. 31	無形民俗文化財	板 戸 番 楽	皆 瀬 字 板 戸	板戸番楽保存会
H 3. 3. 5	無形民俗文化財	鹿 嶋 ま つ り	岩 崎	末広町、栄町、緑町
H 12. 10. 26	無形民俗文化財	役 内 番 楽	秋 ノ 宮	役内番楽保存会
S 39. 3. 26	史 跡	一 里 塚	湯ノ原一丁目	個 人
S 42. 5. 30	史 跡	湯 沢 城 址	字 古 館 山	湯 沢 市 ほ か
S 46. 3. 15	史 跡	佐 竹 南 家 の 塋 域	内 町	個 人
S 50. 4. 5	史 跡	了 翁 禅 師 の 経 塚	八 幡 字 前 田	八 幡 集 落
S 55. 2. 25	史 跡	松 岡 経 塚 遺 跡	松 岡 字 聖 ヶ 沢	個 人
S 59. 3. 13	史 跡	御 膳 水	院 内 銀 山 町	立 石 林 業 (株)
〃	史 跡	大 切 疎 水 道 と 御 野 立 所 跡	院 内 銀 山 町	立 石 林 業 (株)
〃	史 跡	正 楽 寺 跡	院 内 銀 山 町	
〃	史 跡	鉾 山 分 局 跡	院 内 銀 山 町	立 石 林 業 (株)
〃	史 跡	西 光 寺 跡	院 内 銀 山 町	
〃	史 跡	小 関 清 水	院 内 銀 山 町	立 石 林 業 (株)
〃	史 跡	院 内 番 所 跡	上 院 内 字 荒 町	湯 沢 市
H 12. 10. 26	史 跡	小 野 城 趾	泉 沢 字 古 館	湯 沢 市
〃	史 跡	門 屋 家 墓 所	院内銀山町 共葬墓地 院内銀山町 正楽寺跡	個 人
H 15. 11. 26	史 跡	院 内 所 預 大 山 家 墓 所	上 院 内 字 小 沢	信 翁 院
S 50. 4. 5	天 然 記 念 物	雲 岩 寺 の シ ダ レ ザ ク ラ	相 川 字 古 館 ノ 下 ほ か	雲 岩 寺
S 56. 5. 22	天 然 記 念 物	風 穴	関 口 字 糸 倉 山	個 人
S 59. 3. 13	天 然 記 念 物	院 内 銀 山 の シ ダ レ ザ ク ラ	院 内 銀 山 町	金山神社、立石林業(株)
S 59. 8. 9	天 然 記 念 物	競 い の モ ミ	山 田 字 上 堂 ヶ 沢	最 禅 寺
S 62. 4. 10	天 然 記 念 物	千 代 世 神 社 の ホ オ ノ キ	秋 ノ 宮 字 川 連	千 代 世 神 社
H 16. 2. 12	天 然 記 念 物	蟹 沢 の ハ イ マ ツ	三 梨 町 字 蟹 沢	個 人

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
H 16. 2. 12	天然記念物	三梨のナシノキ	三梨町字古三梨	五ヶ村集落
H 19. 4. 13	天然記念物	赤塚白山神社のシダレザクラ	横堀字赤塚	社会福祉法人偕行塾

○県記録選択無形民俗文化財

指定年月日	種 別	名 称	所在地	所有(管理)者
H 23. 3. 17	無形民俗文化財	鹿嶋まつり	岩 崎	末広町、栄町、緑町

文化財種別集計表

(R 6. 4. 1 現在)

【指定文化財】

単位：件

種 別		国指定	県指定	市指定	計
有形文化財	建 造 物		2	5	7
	絵 画			7	7
	彫 刻		7	10	17
	工 芸		1	12	13
	書 籍 ・ 典 籍			7	7
	古 文 書		1	13	14
	考 古 資 料		3	15	18
	歴 史 資 料			25	25
民俗文化財	有形民俗文化財		1	4	5
	無形民俗文化財			8	8
記念物	史 跡	1	3	15	19
	天 然 記 念 物	1	2	8	11
合 計		2	20	129	151

【登録文化財】

単位：件

種 別	国	計
登録有形文化財（建造物）	19（5か所）	19（5か所）

【記録選択文化財】

単位：件

種 別	国	計
記録選択無形民俗文化財	1	1

4. 各種委員名簿

○ 文化財保護審議会委員

任期 R5.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	齊 藤 茂 美	5	清水川 隆
2	金 岡 寧	6	會 田 一 男
3	沓 澤 則 雄	7	高 橋 大 匡
4	丸 谷 仁 美	8	谷 地 薫

○ 院内銀山異人館運営委員

任期 R5.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	菅 まつ子	4	金 澤 せつ子
2	高 岡 正	5	佐 藤 拓 弥
3	萩 谷 幸 彦	6	木 村 由 美

VII 資 料

1. 各施設所在等一覧

(市外局番 0183)

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	FAX番号
教育研究所	012-8501	佐竹町1-1	73-2162	72-8515
学校給食センター				
湯沢市学校給食センター	012-0801	岩崎字狐崎8-1	73-6158	73-6159
生涯学習施設				
湯沢生涯学習センター	012-0824	佐竹町4-5	73-1132	73-1132
稲川生涯学習センター	012-0105	川連町字上平城120	42-5816	42-5817
雄勝生涯学習センター	019-0204	横堀字白銀町49-1	52-2113	52-3166
皆瀬生涯学習センター	012-0183	皆瀬字沢梨台66-1	46-2033	46-2838
文化会館				
湯沢文化会館（指定管理）	012-0037	字沖鶴103-1	72-2121	72-2123
雄勝文化会館（指定管理）	019-0204	横堀字白銀町49-1	52-2112	52-5666
図書館				
湯沢図書館	012-0842	字内館町27	73-3040	72-6414
雄勝図書館	019-0204	横堀字白銀町49-1	52-5387	52-5387
展示施設等				
院内銀山異人館	019-0111	上院内字小沢115	52-5143	52-5143
郷土学習資料展示施設	019-0404	高松字上地6-2 2階	【問合せ先】 生涯学習課	
雄勝郡会議事堂記念館	012-0825	湯沢市北荒町2-20	【問合せ先】 生涯学習課	
その他社会教育関係施設				
湯沢勤労青少年ホーム	012-0824	佐竹町4-52	73-1132	73-1132
文化交流センター （指定管理）	012-0037	字沖鶴69-5	73-9690	73-4823
南部文化交流センター	012-0857	千石町二丁目4-8	73-5396	
稲川カルチャーセンター	012-0105	川連町字大関下6	78-5557	78-5557

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	FAX番号
体育施設				
総合体育館（指定管理）	012-0037	字沖鶴140	72-6500	72-6556
体育センター	012-0857	千石町二丁目1-57	72-3979	72-3979
稲川体育館（指定管理）	012-0105	川連町字上平城120	【問合せ先】稲川交流スポーツエリア	
雄勝スポーツセンター （指定管理）	019-0321	秋ノ宮字中島365	55-2277	55-2277
皆瀬体育館	012-0183	皆瀬字沢梨台107-1	【問合せ先】 皆瀬生涯学習センター	
健康ドーム（指定管理）	012-0037	字沖鶴168	【問合せ先】 総合体育館	
稲川陸上競技場 （指定管理）	012-0106	三梨町字間明田140	【問合せ先】稲川交流スポーツエリア	
ヘルシーパーク （指定管理）	012-0037	字沖鶴110	【問合せ先】 総合体育館	
稲川交流スポーツエリア （指定管理）	012-0105	川連町字大館中野87-1	42-5060	42-5060
湯沢武道館	012-0857	千石町二丁目1-59	【問合せ先】 体育センター	
湯沢弓道場	012-0857	千石町二丁目3-25	【問合せ先】 体育センター	
野球場				
稲川野球場（指定管理）	012-0106	三梨町字間明田140	【問合せ先】稲川交流スポーツエリア	
雄勝野球場	019-0204	横堀字六郎川原52	【問合せ先】 雄勝生涯学習センター	
皆瀬野球場	012-0183	皆瀬字上小保内3	【問合せ先】 皆瀬生涯学習センター	
スキー場				
稲川スキー場	012-0104	駒形町字八面深沢地内	42-4185	42-4185
プール・グラウンド				
B & G 海洋センター （指定管理）	012-0037	字沖鶴171	72-6555	
河川敷運動広場松ノ木グラウンド （指定管理）		山田字下新山沖地内	【問合せ先】 総合体育館	

2. 各学校所在等一覽

(市外局番 0183)

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	FAX 番号
小学校				
湯 沢 東 小 学 校	012-0803	杉沢新所字八斗場 33	72-5125	72-5126
湯 沢 西 小 学 校	012-0043	字万石 26	72-5150	72-2681
山 田 小 学 校	012-0055	山田字土生原 52	73-3016	72-3834
稲 川 小 学 校	012-0105	川連町字道下 86	42-2501	42-2601
雄 勝 小 学 校	019-0204	横堀字板橋 5	52-5515	52-5505
皆 瀬 小 学 校	012-0183	皆瀬字下菅生 27	58-4080	58-4081
中学校				
湯 沢 北 中 学 校	012-0803	杉沢新所字八斗場 33	72-5127	72-5128
山 田 中 学 校	012-0055	山田字下館 10	73-3017	72-3017
湯 沢 南 中 学 校	012-0867	南台 6-1	73-5145	72-1184
稲 川 中 学 校	012-0106	三梨町字間明田 140	42-2160	42-2161
雄 勝 中 学 校	019-0204	横堀字板橋 5	52-2375	52-2314
皆 瀬 中 学 校	012-0183	皆瀬字下菅生 24-1	46-2003	46-2842